



刈谷市

# 平成 28 年度 予算のあらまし



刈谷駅南口みなくる広場ステージに、駅前のシンボルとなるようなデザインの屋根を設置し、刈谷市の玄関口である刈谷駅のイメージアップを図りました。

# 「元気で幸せ」を実感できる まちづくりを目指して

刈谷市長

竹中 良則

Yoshinori Takenaka

私は、昨年7月の市長選挙において、市民の皆様の温かいご支援、ご理解を賜り、3期目の市政を担当させていただくこととなりました。平成28年度は、実質3期目のスタートとして、引き続き、本市の将来都市像である「人が輝く 安心快適な産業文化都市」の実現に向けて、市民生活の安心安全を施策の中心に置くと同時に、50年先、100年先といった時代の先を見通す視点を大切に、将来にわたり持続可能で発展していくことができるまち、市民の皆様が愛され、誇りに思ってもらえるまちの実現を図るため、全力で取り組んでまいります。

平成28年度予算は、市民生活の安心、安全を確保する施策を推進するとともに、未来を担う子どもたちが夢を育み、安心して学んでいただけるように次世代育成や教育に関する施策に重点を置き、市民の皆様が“元気で幸せ”を実感できるまちづくりをめざしてまいります。

また、昨年度は地方創生元年と言われ、本年度はまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定から事業推進の段階へと進んでまいります。本市におきましても、刈谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、基本方針である「若い世代が生涯の居住地として選択し、将来に明るい希望を抱くことができるまち」の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

この冊子は、本市の各種施策や財政状況をわかりやすくまとめたものですので、活用していただければ幸いです。



## 目次

予算の規模	1	計画推進分野	11
当初予算額・市税の推移（一般会計）	1	主な財政指標の推移	11
一般会計の状況	2	基金の状況	12
都市環境分野	4	市債の状況	12
教育文化分野	6	市民1人当たりの予算額（用途別）	13
福祉安全分野	8	刈谷市の家計簿	13
産業振興分野	10		



# 予算の規模

一般会計の平成28年度当初予算額は、563億3,000万円で、前年度当初予算額と比較して1.8%の増となります。これは、第一学校給食センターの移転、老朽化に伴う保育園の建替え、幼稚園、小中学校の大規模改造などにより増額となるためです。

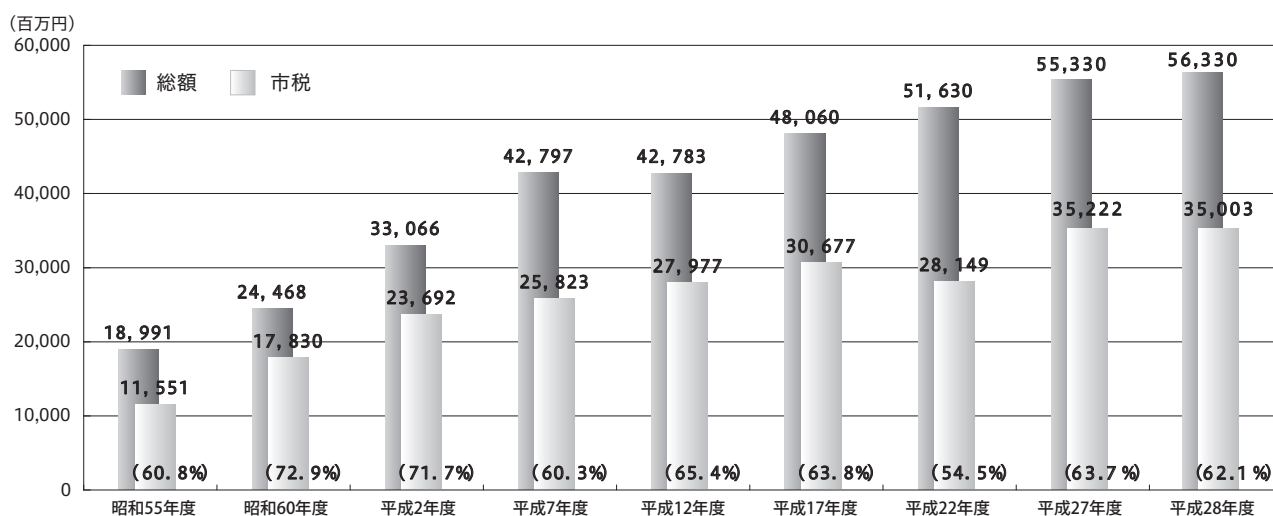
土地区画整理事業、下水道事業、国民健康保険など特別会計は、283億9,970万6千円で、前年度と比較して0.1%の増、企業会計の水道事業会計は、41億110万1千円で、前年度と比較して3.3%の減です。

一般会計、特別会計及び企業会計の総合計は、888億3,080万7千円となり、前年度と比較して1.0%の増となります。

(単位：千円、%)

会計名	平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	前年度比	
			差引	伸率
一般会計	56,330,000	55,330,000	1,000,000	1.8
特別会計	28,399,706	28,363,139	36,567	0.1
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	387,799	317,884	69,915	22.0
刈谷野田北部土地区画整理事業会計	121,979	144,263	△22,284	△15.4
下水道事業会計	5,181,262	5,870,300	△689,038	△11.7
国民健康保険会計	13,751,505	13,589,673	161,832	1.2
後期高齢者医療会計	1,615,876	1,491,389	124,487	8.3
介護保険会計	7,341,285	6,949,630	391,655	5.6
企業会計	4,101,101	4,242,332	△141,231	△3.3
水道事業会計	4,101,101	4,242,332	△141,231	△3.3
合計	88,830,807	87,935,471	895,336	1.0

## 当初予算額・市税の推移 (一般会計)



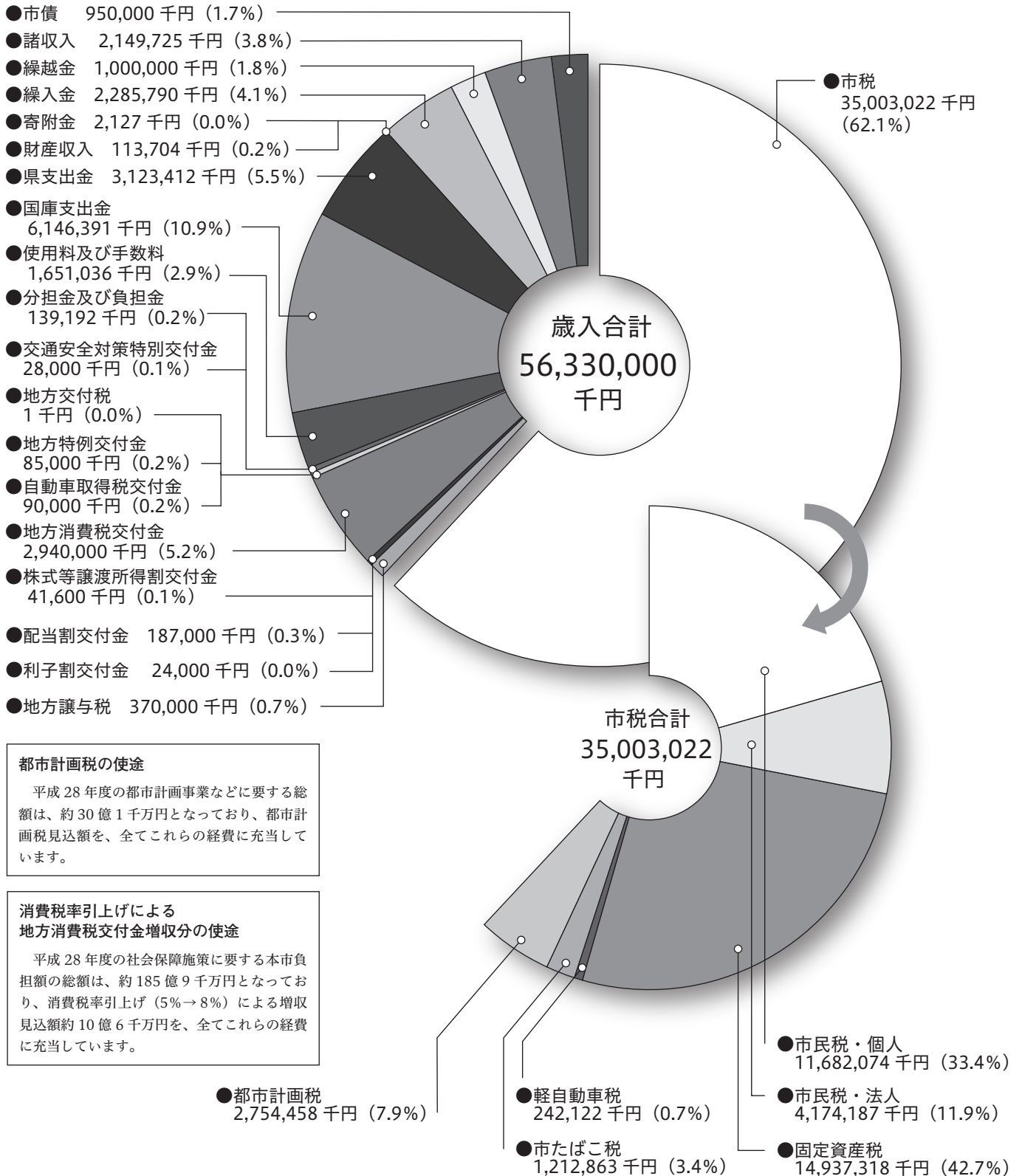
	昭和55年度	昭和60年度	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度	平成28年度
人口 (4月1日現在)	104,615	110,643	118,267	124,625	131,140	139,994	145,245	148,419	149,199
世帯数 (4月1日現在)	34,601	36,949	40,922	44,761	48,569	54,659	60,140	62,409	62,968

※昭和55年度以降の5年毎の額と平成28年度の額を表記しています。  
 ※平成28年度のみ1月1日現在の人口、世帯数です。

# 一般会計の状況

## 歳入

歳入の根幹である市税は、350億302万2千円で前年度当初予算額と比較して0.6%の減を見込んでいます。歳入全体に占める割合は、62.1%です。基金などからの繰入金22億8,579万円は、公共施設維持保全基金や財政調整基金などを活用しています。市債9億5,000万円は、第一学校給食センター建設事業などの財源とします。

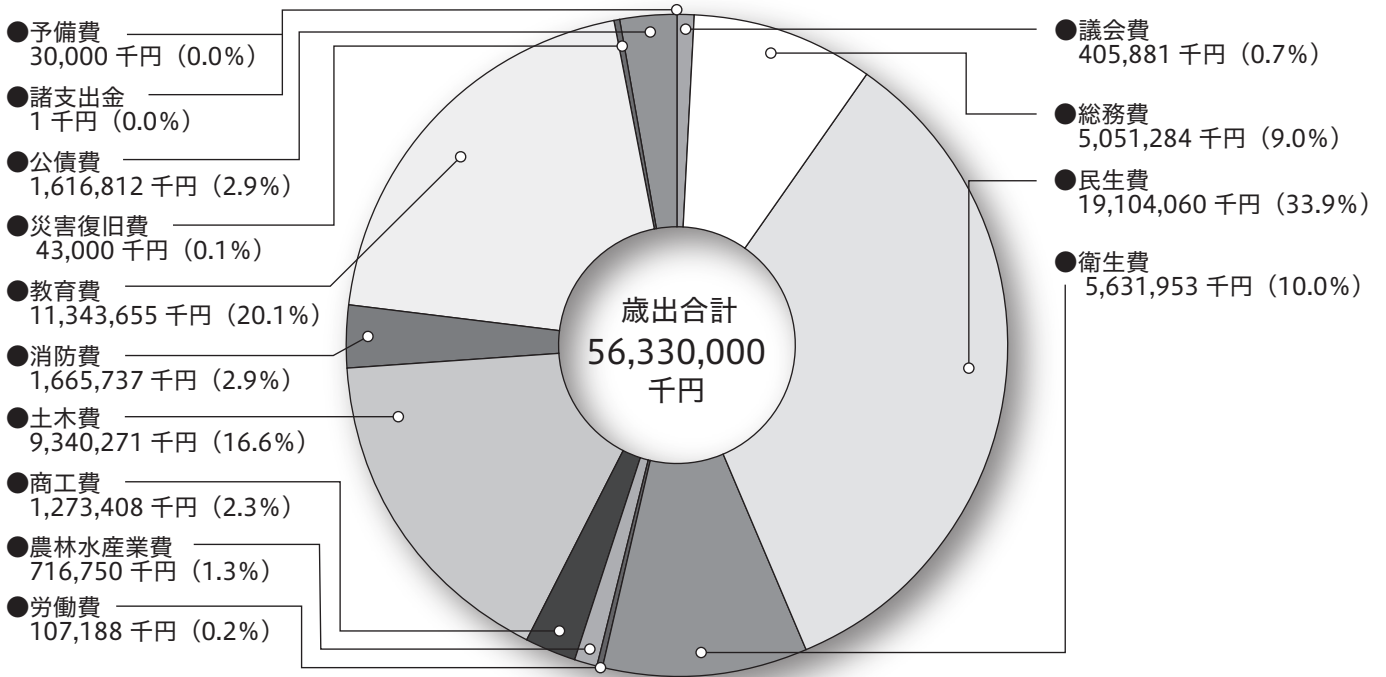


# 歳出

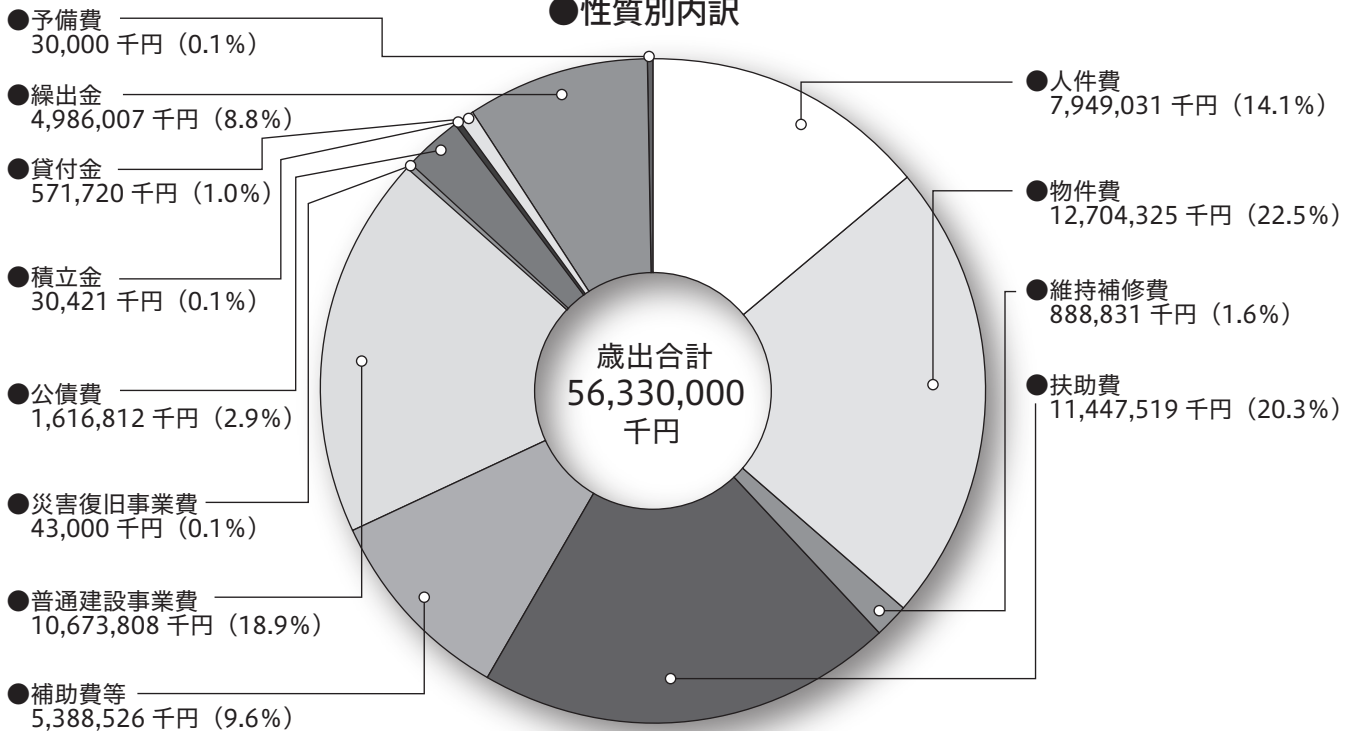
歳出の構成比で最も大きな割合を占めているのは、33.9%の民生費 191 億 406 万円です。その主なものは、児童手当支給事業や生活保護措置事業などです。次に、教育費 20.1%、113 億 4,365 万 5 千円です。そして土木費の 16.6%、93 億 4,027 万 1 千円と続きます。

なお、歳出に占める普通建設事業費などの投資的経費の割合は、19.0%です。

## ●目的別内訳



## ●性質別内訳



# 都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

## 新 まちなかマネジメント構想策定事業

6,000 千円

市中心部の魅力を高めるため、ハード事業とそれらを利活用するソフト事業を検討し、まちの賑わいを創出する基本的な構想を策定します。

## 新 自然環境基礎調査事業

694 千円

自然環境や生物多様性の保全などの施策を推進するため、大学・ボランティア団体・市民と協働して、市内の植物の生息状況調査及び遺伝子解析を行います。



新 拡  
は 拡  
は 充  
新 事  
規 業

## 拡 太陽光発電システム設備整備事業

188,142 千円

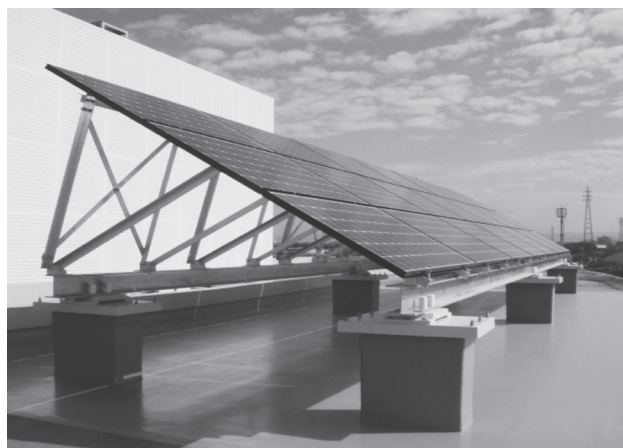
市内 5 箇所の避難所に、太陽光発電設備、蓄電池などを設置し、災害時の電力確保をすることで安心して避難できる環境を整えます。

### ■設計及び設置整備工事

- (1) 東刈谷市民センター
- (2) 北部市民センター

### ■設置整備工事

- (1) 南部生涯学習センター
- (2) 一ツ木福祉センター
- (3) 心身障害者福祉会館



## 新 空家等対策推進事業

5,000 千円

生活環境の保全及び安心で安全なまちづくりの推進を図るため、市内全域の空家状況調査とデータベース整備を行うとともに、空家などの利活用を含む対応方策の検討を行います。

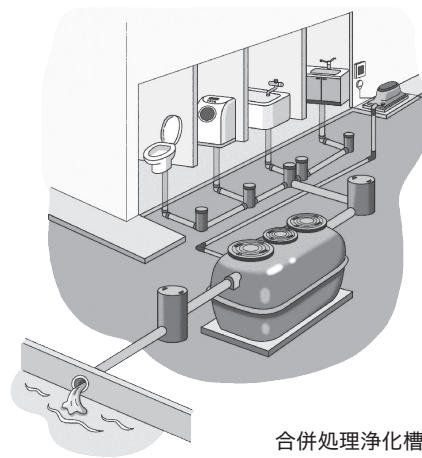
## 拡 合併処理浄化槽設置整備補助事業

16,785 千円

水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、単独処理浄化槽などから転換を行う場合の補助を拡大し、合併処理浄化槽への転換を促進します。

### ■補助額

- (1) 新設及び建築確認申請を伴う工事を行う場合  
設置費用（税抜）の約 1 割
- (2) くみ取り便槽、単独処理浄化槽から転換する場合  
設置費用（税抜）の約 8 割（上限あり）
- (3) 転換で単独処理浄化槽を適法に全部撤去する場合  
(2) の補助額に 9 万円（上限額）上乗せ



合併処理浄化槽（イメージ）

## 新 住生活基本計画策定事業

4,274 千円

国・県による住生活基本計画の見直しに伴い、新たな政策課題や優先すべき政策について検討し、現行の第 2 次住宅マスタープランの見直しを行い、新たに住生活基本計画を策定します。

## 市営住宅長寿命化整備事業

23,989 千円

老朽化した市営下重原住宅を一部建て替え、戸数を拡大するとともに、耐震補強などの改修を行います。

### ■ 2 階建て住宅南側 2 棟解体工事



人と環境の共生する持続可能な低炭素社会や循環型社会の形成に配慮し、快適な都市空間の整備を進めることにより、生活の質を維持・向上させることをめざし、都市と自然が共存した魅力ある住みよいまちづくりを進めます。

## 新 歩道整備事業

6,500 千円

誰もが歩きやすい安心で安全な歩道空間を形成するため、既存の歩道を見直し、段差などを解消する計画を策定します。

### ■計画策定

対象歩道延長 145km

## 亀城公園再整備・周辺整備事業

234,614 千円

亀城公園の魅力向上と利用促進を図るため、刈谷城の復元整備を行います。また、公園利用者の利便性を向上させるため、駐車場の拡幅を行います。

### ■亀城公園再整備

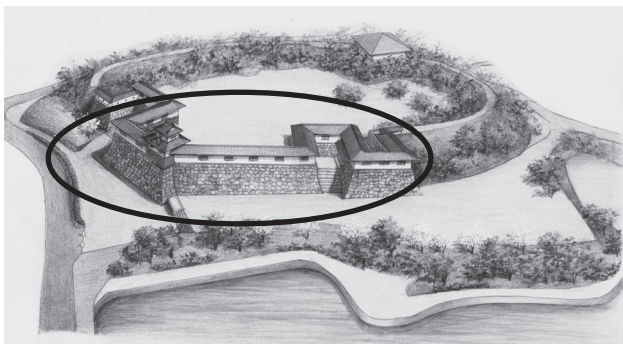
(1) 事業費 68,670 千円

(2) 事業内容 刈谷城復元整備実施設計・シンポジウム開催

### ■亀城公園周辺整備

(1) 事業費 165,944 千円

(2) 事業内容 用地取得・駐車場整備工事



刈谷城（イメージ）

## 岩ヶ池公園整備事業

77,079 千円

公園利用者の利便性の向上を図るため、駐車場を拡張整備するとともに、授乳室を設置します。

### ■駐車場拡張整備

### ■授乳室整備工事

## JR逢妻駅駅舎改修事業

158,023 千円

駅利用者の安全性及び利便性の向上を図るため、自由通路南口及び北口にエレベータを設置するとともに、駅前広場の改良工事を行います。

### ■駅舎改修工事

### ■駅前広場改良工事

## 駐輪場整備事業

85,807 千円

自転車利用者の利便性の向上と違法駐輪を防止するため、富士松駅南口に新たに駐輪場を整備します。また、野田新町駅南口の既設駐輪場に2段式サイクルラックを設置します。

### ■富士松駅南口駐輪場整備工事

(1) 整備面積 224m<sup>2</sup>

(2) 駐輪台数 164 台（予定）

### ■野田新町駅南口駐輪場整備工事

駐輪台数 651 台（既設 377 台）



2段式サイクルラック

## 公園等整備事業

78,219 千円

地域住民の憩いの場、交流の場を創出するため、公園や広場を整備します。

### ■整備工事

(1) 犬ヶ坪公園 約 1,900m<sup>2</sup>

(2) 高須広場 約 700m<sup>2</sup>

### ■実施設計

（仮称）井ヶ谷公園 約 2,600m<sup>2</sup>

## 都市交通計画調査推進事業

124,872 千円

ひとと環境にやさしく持続可能な都市交通体系構築のため、交通の円滑化を目指した道路計画、公共交通計画及び移動手段の適正化を推進します。

### ■幹線道路計画調査

(1) 刈谷駅南北連絡通路予備設計

(2) スマートインターチェンジ調査検討

(3) 刈谷環状線他道路予備設計

### ■移動手段適正化に向けた調査

刈谷駅周辺自動二輪車対策検討

# 生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

## 特別企画展開催事業 (夢と学びの科学体験館)

22,565 千円

子どもたちに科学の楽しさに触れる機会を創出するため、春、夏、冬の長期休業期間に科学などに関連した体験展示や魅力的なプラネタリウムの投映などを行います。



## 第一学校給食センター建設事業

1,045,131 千円

安全な調理環境を維持・向上させるとともに、併設される特別支援学校へ通う子どもたちに合わせた給食を調理するため、老朽化した第一学校給食センターを小垣江東小学校敷地内へ移転新築します。

- 第一学校給食センター移転新築工事
- (1) 総事業費 2,760,131 千円  
(28年度 1,045,131 千円)  
(29年度 1,715,000 千円)
- (2) 延床面積 約 4,750㎡
- (3) 調理能力 10,000 食/日



第一学校給食センター (イメージ)

## 文化振興事業

34,595 千円

質の高い文化芸術作品を鑑賞する機会を提供するため、総合文化センターにおいて市民大学講座やコンサート、古典芸能などを開催します。

- 主な事業 (開催日は予定)
- (1) 五嶋みどり×京都市交響楽団 9月9日
- (2) 立川談春 落語会 1月下旬
- (3) ミュージカル キャバレー 2月下旬
- (4) 市民大学講座 (全4回)

## 小学校大規模改造事業

720,583 千円

老朽化した校舎の機能を回復するため、大規模な改修を行います。

- 日高小学校 北校舎
- (1) 事業費 359,034 千円
- (2) 内外装、設備改修工事など
- 小垣江小学校 北校舎
- (1) 事業費 361,549 千円
- (2) 内外装、設備改修工事など

## 中学校大規模改造等事業

1,340,284 千円

老朽化した校舎の機能を回復するため、大規模な改修などを行います。

- 刈谷東中学校
- (1) 総事業費 1,539,000 千円  
(28年度 610,000 千円)  
(29年度 929,000 千円)
- (2) 新校舎建設工事
- 富士松中学校 南・中校舎
- (1) 事業費 196,344 千円
- (2) 改修工事設計、内装改修工事など
- 依佐美中学校 中校舎
- (1) 事業費 533,940 千円
- (2) 内外装、設備改修工事など

## 特別支援学校建設事業

511,327 千円

小垣江東小学校の校舎の一部を増改築し、肢体不自由に特化した特別支援学校を整備します。

- 特別支援学校建設工事
- 総事業費 877,407 千円  
(27年度 65,280 千円)  
(28年度 511,327 千円)  
(29年度 300,800 千円)

## 森三郎顕彰事業

2,724 千円

刈谷市出身の森三郎作品の読書感想文や創作作文を小中学校から募集するほか、次世代に残せる童話を「森三郎童話賞」として全国募集します。また、童話の紙芝居を作成します。



確かな学力の定着と豊かな人間性の育成をめざし、家庭、地域との連携を深め、特色のある学校づくりを進めるとともに、学習する意欲と能力を養い、低年齢から生涯にわたって学習できる生涯学習都市づくりを進めます。

## 放課後子ども教室推進事業

24,936 千円

地域の人々を交え、子どもたちとともに遊びや学習、体験活動などを行う「放課後子ども教室」を開設します。

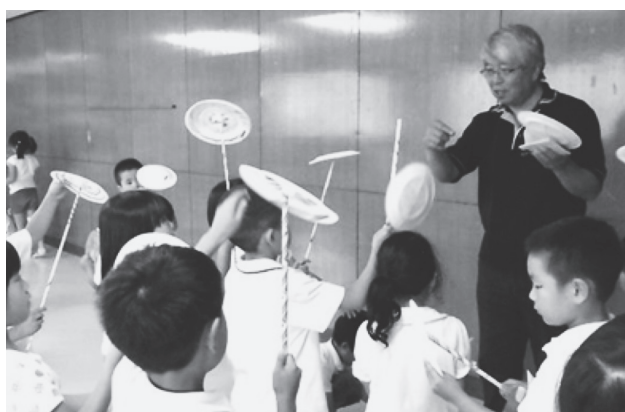
### ■開設場所

新規校 かりがね小学校

継続校 亀城・小高原・日高・衣浦・住吉・平成・富士松南・富士松北・富士松東・小垣江・双葉・東刈谷・朝日小学校

### ■開催日時

平日週1日（長期休業期間等を除く）  
授業終了後～午後4時30分



放課後子ども教室

## 国際大会等招致活動事業

15,282 千円

次世代を担う青少年に夢や希望を与え、スポーツとの触れ合いを通じて、市民が主体的にスポーツと関わる「豊かなスポーツライフの実現」のため、国際大会や全国レベルの大会などを誘致します。

### ■各種大会補助事業

(1) 事業費 14,782 千円

(2) フットサル国際親善大会開催補助

開催日 4月22日～24日

(3) 各競技全国大会、日本リーグなどの開催補助

### ■国際大会等招致事業

(1) 事業費 500 千円

(2) 国際大会などの招致に関する調査



## 刈谷偉人伝等制作事業

10,787 千円

刈谷にゆかりのある偉人をPRし、郷土の歴史と文化を継承するため、偉人の歴史や活動を紹介する短編映像、学校教育の場で活用する紙芝居、刈谷の伝統的な祭を紹介する映像を作成します。

### ■刈谷偉人小伝

(1) 三家老事件

(2) 大野定・介蔵・一造

### ■刈谷偉人伝紙芝居

於大

### ■刈谷の祭映像



## 企画展開催事業（美術館）

58,614 千円

多くの市民に質の高い美術に触れる機会を提供し、文化の振興を図るため、著名な画家や絵本作家の作品などを紹介する美術展を開催します。

### ■和田英作展

(1) 事業費 16,171 千円

(2) 会期 4月23日～6月5日

### ■長新太展

(1) 事業費 14,757 千円

(2) 会期 7月23日～9月4日

### ■しりあがり寿展

(1) 事業費 27,686 千円

(2) 会期 9月17日～11月6日



和田英作  
「小堤西池のかきつばた」  
1947年

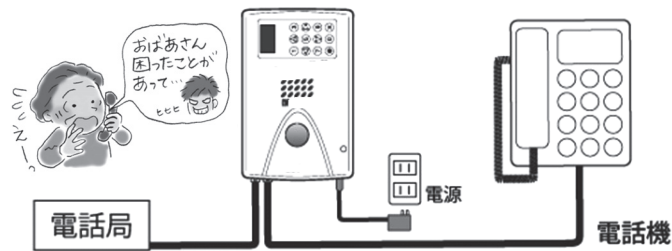
# 支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

## 新 特殊詐欺対策事業

1,383 千円

振り込め詐欺や架空請求詐欺などの特殊詐欺を未然に防止するため、市内の高齢者に自動通話録音機を販売します。

- 対象者 65歳以上で(1)から(3)のいずれかに該当する方
  - (1) ひとり暮らしの方
  - (2) 高齢者のみの世帯の方
  - (3) 日中に(1)または(2)に該当する方
- 販売価格 1台2,000円(1世帯1台)



## 橋りょう補強事業

92,000 千円

地震発生時に市民が安全に避難所に避難できる経路を確保するため、避難道路に架かる橋りょうの耐震補強工事を行います。

- 橋りょう耐震補強実施設計
  - 洲原橋はじめ5橋
- 橋りょう耐震補強工事
  - 築地川橋はじめ6橋

## 新 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

720 千円

身体障害者手帳の対象にならない軽度・中等度の難聴児に対して、言語の習得やコミュニケーションの向上を図るため、補聴器の購入及び修理を行う際の費用の一部を助成します。

- 対象者
  - 片耳の聴力レベルが30デシベル以上で18歳以下の方(身体障害者手帳の交付対象者を除く)
- 助成限度額
  - (1) 補聴器1台(片耳装用) 36,000円
  - (2) 補聴器2台(両耳装用) 72,000円



## 拡 防犯対策推進事業

189,477 千円

犯罪発生を抑止し、まちの安全性を高め市民の不安の軽減を図るため、防犯上不安のある場所に防犯灯や防犯カメラを設置します。また、市民の防犯力の向上を図るため、地域防犯活動を支援します。

- 防犯推進事業
  - 事業費 8,179千円
- 防犯灯設置事業
  - 事業費 4,485千円
- 防犯灯LED化事業
  - 事業費 58,000千円
- 街頭防犯カメラ設置事業
  - 事業費 118,813千円



街頭防犯カメラ

## 新 障害者緊急一時保護居室確保事業

3,285 千円

虐待を受けている障害者などの身体の安全と精神的安定を確保するため、グループホームの居室を借り上げ、緊急かつ一時的に保護を要する障害者を受け入れます。また、緊急一時保護用として利用していない時に体験利用に活用します。

- 借上料
  - 1室1日当たり4,500円
- 借上室数
  - 男女1室ずつ計2室

行政と市民、事業者、大学などが協力・連携し、より良い保健・福祉サービスの維持・向上を図るとともに、災害や犯罪、交通事故などに対する安全性を高めることにより、みんなで支えあいながら、住みなれた地域で心豊かに安心して暮らせるまちづくりを進めます。

## 新 障害者・高齢者住宅用消火設備設置費助成事業

25,000 千円

在宅の重度障害者及びねたきり高齢者の安全を確保するため、住宅用消火設備の設置費用を助成します。

- 障害者住宅用消火設備設置費助成事業 事業費 5,000 千円
- 高齢者住宅用消火設備設置費助成事業 事業費 20,000 千円
- 助成額

- (1) 市民税非課税世帯に属する方 設置費用の全額（上限 29 万円）
- (2) (1) 以外の方 設置費用の 90%（上限 26 万 1 千円）



## 富士松北保育園改築事業

613,611 千円

保育環境の改善と安全性を向上させるため、老朽化した富士松北保育園の園舎を改築します。また、定員を拡大することで待機児童の解消を図ります。

## 拡 民間保育所運営支援事業

927,356 千円

待機児童の解消を図るため、民間保育所の運営経費や28年度に建設される民間保育所に対して建設経費を補助します。また、認可保育所へ移行を予定している認可外保育所に対して支援を行います。

- 民間保育所運営支援事業
  - (1) 事業費 876,045 千円
  - (2) 建設予定箇所 築地町
- 認可外保育所運営支援事業 事業費 51,311 千円



## 幼稚園園舎改修事業

300,613 千円

安全で良好な保育環境を維持するとともに施設の延命を図るため、老朽化した双葉幼稚園、井ヶ谷幼稚園、かりがね幼稚園の園舎の大規模改造などを行います。

- 双葉幼稚園
  - (1) 事業費 264,477 千円
  - (2) 大規模改造工事
- 井ヶ谷幼稚園
  - (1) 事業費 11,945 千円
  - (2) 大規模改造実施設計
- かりがね幼稚園
  - (1) 事業費 24,191 千円
  - (2) 外壁改修工事

## 幼稚園園舎改築事業

40,000 千円

良好な保育環境の維持を図るため、老朽化した住吉幼稚園の園舎を第一学校給食センター跡地に移転新築し、併せて重原幼稚園と併合します。

- 園舎建設実施設計

## 新 かりや健康マイレージ事業

354 千円

若い世代からの健康意識の向上を図るため、生活習慣の改善や健診受診などの実践に対して特典を付与し、自主的な健康づくりを応援します。

## 拡 予防接種事業

497,797 千円

ロタウイルスによる感染症の発症を予防するとともに、重症化を防ぐため、新たにロタウイルス予防接種（任意）に係る費用を助成します。

- 対象者
  - (1) ロタリックス 生後 6 週以上 24 週 0 日までの乳児
  - (2) ロタテック 生後 6 週以上 32 週 0 日までの乳児
- 助成額
  - (1) ロタリックス (2 回) 1 回につき 4,500 円
  - (2) ロタテック (3 回) 1 回につき 3,000 円

## 新 妊娠・出産・子育て包括支援事業

10,264 千円

妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対応するため、若年妊婦への家庭訪問や保健師、助産師による専門的な育児相談など、切れ目のない総合的な相談支援体制を整備します。





# 人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

ものづくりによって培ってきた高い技術と能力の蓄積を有効にいかしつつ、農業、商業、工業とバランスの取れた産業の振興を図り、誰もが笑顔で働き続けることのできる賑わいのある明るいまちづくりを進めます。

## 新 中小企業活性化事業

19,198 千円

中小企業の活性化を図るため、中小企業が抱える技術的課題などの解決に向けた支援や人材確保支援、女性活躍支援を行います。



## 見本市等出展支援事業

5,000 千円

市場開拓や販路拡大を支援するため、製品・技術などを紹介する見本市に市内の中小企業者が出展する場合、費用の一部を補助します。

### ■対象者

- (1) 市内に本店登記等を有する中小企業者
- (2) 出展事業に係る事業所を市内に有する中小企業者

■対象経費 出展料・展示装飾費・運搬費

■補助限度額 同一年度内 50 万円

■補助率 2 分の 1



## 刈谷ハイブリッドアグリ奨励事業

6,000 千円

農業者の高齢化、後継者不足、地域特産物の衰退など、農業を取り巻く課題解決のため、農業者団体により選定された新規就農者が、企業OBなどを活用し、地域特産物を栽培するという取組に対して奨励金を交付します。

## 衣浦定住自立圏域観光PR事業

6,588 千円

衣浦定住自立圏域への観光客の集客及び圏域間の相互交流を図るため、観光情報発信ツールとしての観光情報誌を作成し、圏域の観光情報を広くPRします。

## 高校生コマ大戦等開催事業

7,199 千円

高校生が自ら製作したコマを用いて競う「高校生コマ大戦」を通じて、ものづくりのまち刈谷をアピールし、人材育成や雇用促進を図るため、「第4回全国高校生コマ大戦」を開催します。

■開催日 11月19日

■会場 産業振興センター



平成27年 第3回全国高校生コマ大戦  
名古屋モーターショー場所

## 商業団体事業費補助事業

22,890 千円

商業団体が経営の合理化や販路の開拓を図り、商業の活性化のために行う各種事業にかかる経費の一部を補助します。

## 農業用機械等導入支援事業

2,000 千円

認定農業者などの育成を図るため、経営改善や農業技術の向上に必要な機械整備、施設整備、盗難対策にかかる費用を補助します。

### ■補助額

- (1) 機械整備及び施設整備

個人 経費の10% (上限20万円)

法人 経費の10% (上限100万円)

- (2) 盗難対策

個人 経費の50% (上限1万円)

法人 経費の50% (上限5万円)

■事業期間 平成28年度から平成30年度まで

# 市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

市民と行政の双方向によるまちの環境を整備することにより、市民と行政の信頼関係を深め、豊かで魅力あるまちの実現に向けて協働できるまちづくりを進めます。

## 新 住民票等コンビニ交付システム導入事業

47,972 千円

市民の利便性の向上を図るため、マイナンバーカードを利用し、市民生活に身近な存在であるコンビニエンスストアにおいて住民票などの証明書を発行します。

- 開始日 平成 29 年 2 月
- 利用時間帯 午前 6 時 30 分から午後 11 時まで  
(年末年始を除く)
- 発行場所 全国のコンビニエンスストア
- 発行証明書
  - (1) 住民票
  - (2) 戸籍謄抄本
  - (3) 戸籍の附票
  - (4) 印鑑登録証明書



## 拡 刈谷の魅力発信事業

14,219 千円

かつなりくん、築城盛上げ隊による刈谷のPR活動や歴史的にゆかりあるまちとの交流、歴史文化の啓発などに加え、新たにふるさと納税者への返礼品として刈谷市をPRできる品物を送付することで、刈谷の魅力を市内外へ発信し、住み続けたい、住んでみたいまちをめざします。



## 公共施設等総合管理計画策定事業

9,843 千円

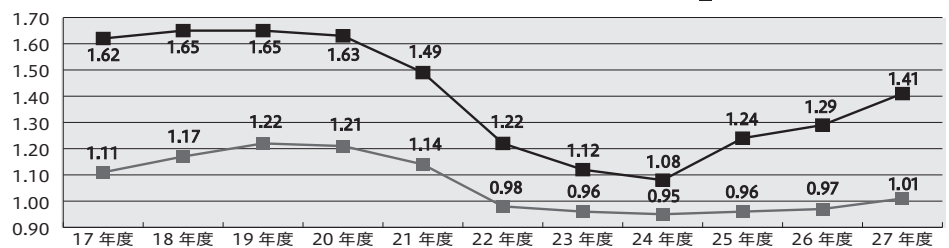
学校、市営住宅などの公共建築物や道路、河川、公園などのインフラ施設の状況を把握し、総合的かつ計画的な管理を行うため、公共施設全体を取りまとめた公共施設等総合管理計画を策定します。

## 主な財政指標の推移

### (1) 財政力指数

地方公共団体の財政上の能力を示す指数で、1を超えるほど財政に余裕があります。

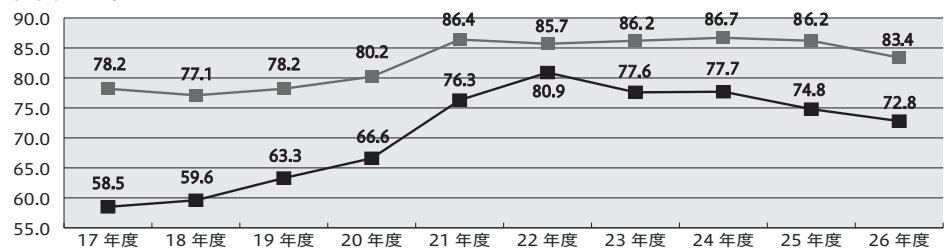
財政力指数（単年度）



### (2) 経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性を測る指標で、人件費、扶助費、公債費などの経常的経費に市税などの一般財源がどの程度充てられているかをみるもので、この比率が増加すると財政運営は硬直化します。

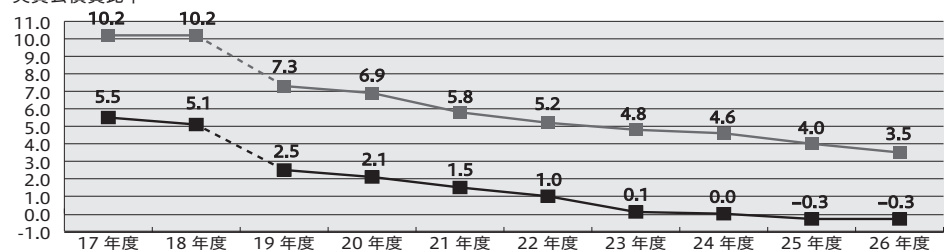
経常収支比率



### (3) 実質公債費比率

一般会計や特別会計、企業会計の公債費に広域連合や一部事務組合における公債費を加えた実質的な公債費が、財政に及ぼす負担割合を直近の決算年度を含めた3年平均で表した指標で、この比率が低いほど財政が健全であるといえます。

実質公債費比率



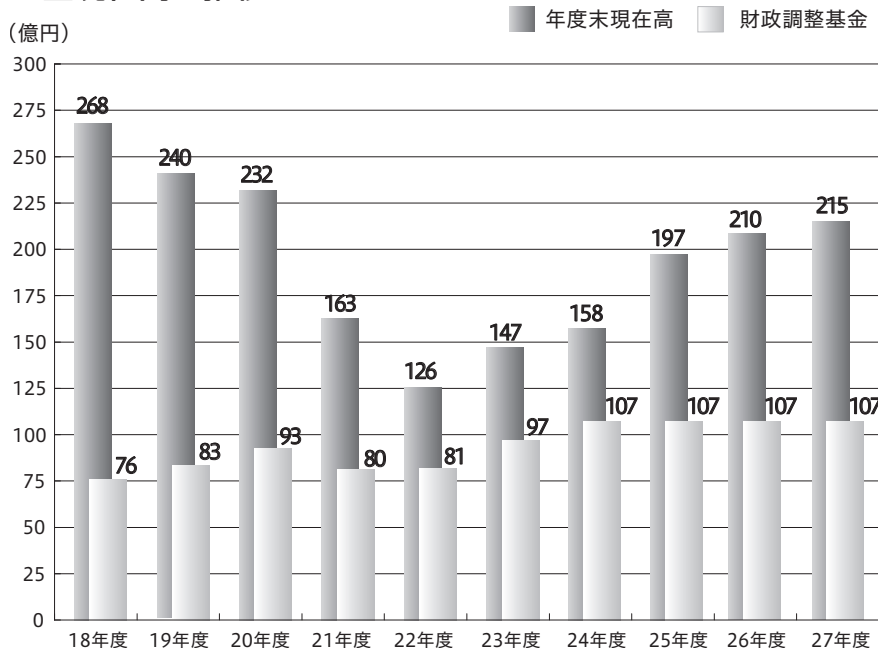
※平成 19 年度以降は、財政健全化法に基づく算定による数値です。

# 基金の状況

基金の現在高は、平成 27 年度末現在で、約 215 億円です。その内訳は、財政調整基金（約 107 億 3,700 万円）、公共施設維持保全基金（約 51 億 2,800 万円）、亀城公園等整備基金（約 33 億 200 万円）が主なものです。

## 基金現在高の推移

(億円)



(単位：百万円)

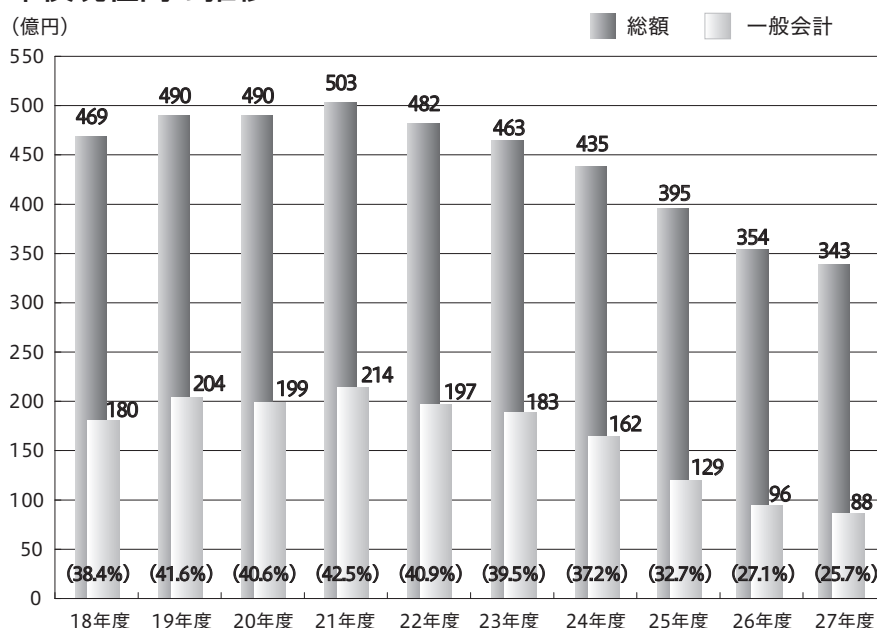
基金名	現在高
財政調整基金	10,737
土地開発基金	447
国際交流振興基金	226
美術品等購入基金	592
地域福祉基金	275
国民健康保険基金	268
介護保険基金	147
緑化推進基金	321
市民活動支援基金	16
亀城公園等整備基金	3,302
公共施設維持保全基金	5,128
一般旅券収入印紙購入基金	10
合計	21,469

# 市債の状況

市債の現在高は、平成 27 年度末現在（見込み）で、約 342 億 5,800 万円です。そのうち、一般会計は、約 88 億 1,000 万円と 25.7% を占めています。特別会計では、下水道整備の進展により下水道事業会計が大きな割合を占めています。

## 市債現在高の推移

(億円)



(単位：百万円)

会計名	現在高
一般会計	8,810
特別会計	23,707
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	335
下水道事業会計	23,372
企業会計	1,741
水道事業会計	1,741
合計	34,258

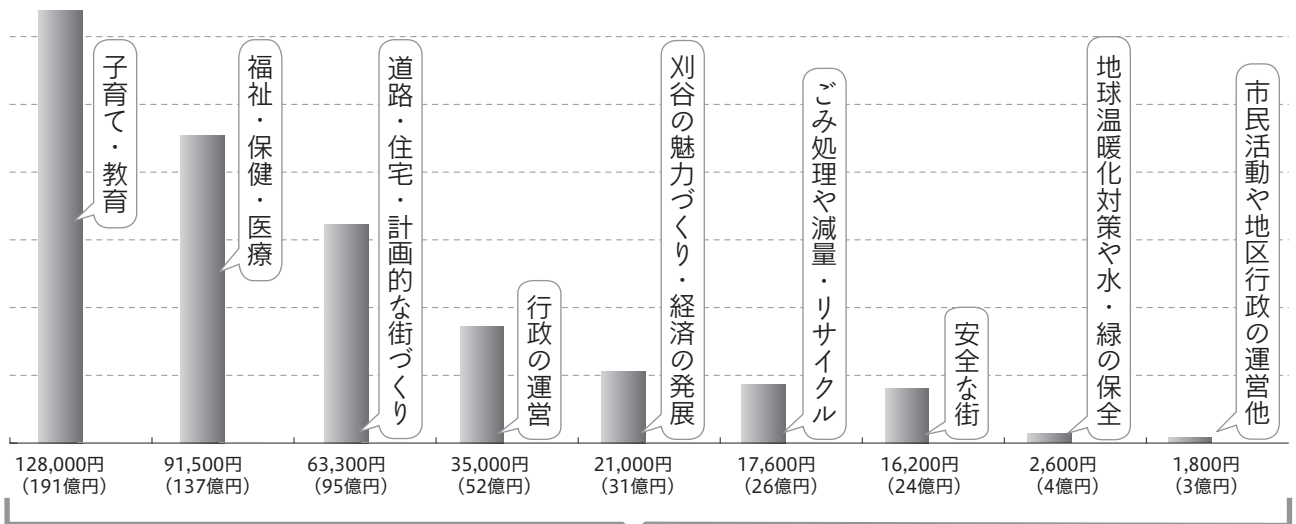


# 市民 1 人当たりの予算額（用途別）

刈谷市の平成 28 年度予算総額 563 億 3,000 万円を、市民 1 人当たり（平成 28 年 1 月 1 日現在の人口 149,199 人）に換算すると 377,000 円となります。これは、市民生活の向上や地域経済の活性化などいろいろな目的の用途に使用されています。用途の中で最も多いものが、子育て・教育分野で 128,000 円、次に福祉・保健・医療分野に 91,500 円、そして道路・住宅・計画的な街づくり分野に 63,300 円の順となっています。なお、金額は、端数を調整しています。

## 一般会計用途別支出

（ ）内は当初予算額



市民 1 人当たりに使われる予算額 **377,000** 円 一般会計予算額 563 億 3,000 万円

# 刈谷市の家計簿

刈谷市の平成 28 年度一般会計当初予算を、年収 500 万円（月収 41 万 6,000 円）のご家庭に例えて、1 カ月の家計簿を作成しました。

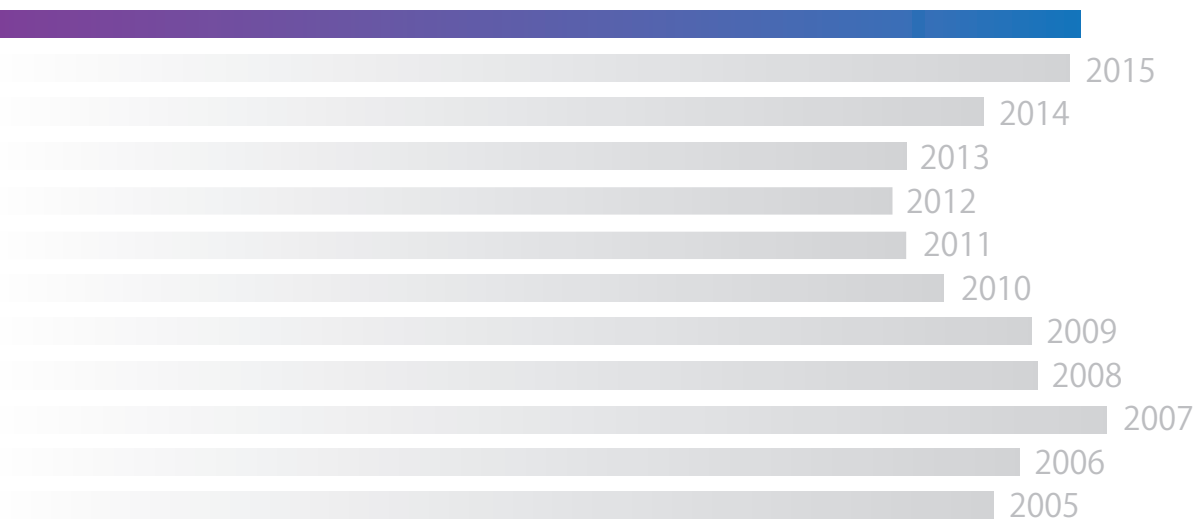
## 刈谷市の 1 カ月の家計簿

収入		支出	
給与	288,000 円	食費（人件費）	59,000 円
基本給（市税）	259,000 円	医療費・保育料など（扶助費）	93,000 円
諸手当（地方譲与税、県税交付金など）	29,000 円	家のローン返済（公債費）	12,000 円
家の修繕代の助成金、奨学金など（国県支出金）	68,000 円	家財道具の買替え・家の修繕費など（施設等整備費・維持補修費）	95,000 円
パート収入、家財の売却による収入など（使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入）	53,000 円	光熱水費・日用品・教育費など（行政運営費）	120,000 円
家の修繕や車の買替えのための銀行からの借金（市債）	7,000 円	1 人暮らしの家族への仕送り（繰出金）	37,000 円
<b>合計</b>	<b>416,000 円</b>	<b>合計</b>	<b>416,000 円</b>

毎月の光熱水費や医療費に多くのお金がかかっています。家族の医療費（高齢者・児童福祉などの扶助費）、ローンの返済（公債費）、食費（人件費）の 3 つは、「義務的経費」と呼ばれています。この「義務的経費」が多いことは、一般家庭のエンゲル係数（家計における食費の占める割合）が高いことと同じで、家計にあまり余裕がないことを意味します。刈谷市の歳出総額に占める義務的経費の割合は約 4 割であり、県内市町村の平均割合約 5 割と比較すると低く、健全な財政であることを示しています。

刈谷市はローンを 12,000 円返済する一方、新たな借入れは 7,000 円に抑え、借金残高を減らす努力をしています。

## OUTLINE OF BUDGET 2016



- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。